

# きめ細かな放射線測定で安心安全の確保を

## 矢野市長「とりわけ子どもの安心安全の確保を最優先に対処していく」



岡村しん議員  
6751-2757

岡村しん議員は、放射能汚染対策について、空間線量の測定や給食食材の検査、がれき処理への協力方法など質問しました。

建設環境部長は、「これまで小中学校、保育園、私立幼稚園、公園等の放射線測定を行っている。放射線に関する基礎知識を学ぶ講演会等も実施している。0.23μSv/hを超えた場合、保健所が貸し出しをして測定器で再度測定した場合には、除染の必要がある。除染は環境省の除染ガイドラインを参考に実施する」と答えた。

岡村議員は、「女川町を視察し放射線測定方法の確認などをおこなった。女川町の災害廃棄物は年間処理量の115年分に当たる」と受け入れに当たった近隣住民への説明会は、多摩川衛生組合では都と共催で行う。安全性の確保されないものは受け入れないことになっている」と答えた。

教育部長は「昨年11月から給食食材の放射線検査を始めています。今年1月からは、調理後の給食をまとめて検査している。結果は各施設に掲示しホームページで広く公表している」と答えた。

【意見】ご要望は各議員または市議団控室(3430)1177までお寄せください。

### カゴメ跡地開発

岡村議員は、カゴメ跡地開発について、①大規模開発計画で、土地の所有権の移転があったときの地域住民への情報提供、②生活道路への車の流入対策など質問しました。

建設環境部長は、「①「まちづくり条例改正の際に検討していく」②「過去にない交通量が見込まれ、危険が増大するので安全方策を考えることが第一優先」と答えた。

「安全対策上何らかの交通規制等は必要」と答えた。

# 磁気ループの積極的活用で難聴者支援を

## 矢野市長「高齢者福祉大会等で試行的に取り組み事業化を考える」



宮坂良子議員  
3480-1895

宮坂良子議員は、4人が聴こえにくいという高齢者の実態や補聴器がよく聞こえるようになる磁気ループの活用を求めました。

福祉保健部長は、「介護保険のアンケートでは12.1%の方が耳の障害を理由に外出を控えていると答えている。携帯用磁気ループの購入は、他市の状況も調査し検討していく」と答えた。

矢野市長は「健康まつりや高齢者福祉大会で試行的にとりくんで実績や関係者の声を聞いたうえで今後の事業化を考えていきたい。こまバスへの装備も検討していきたい」と答えた。

### 生ごみの堆肥化

宮坂議員はまた、市民農園のたい肥化区画について、①たい肥を使うと人数では狭すぎて作物が作れない時期が出てしまうので募集条件を緩和してほしい。②参加者の交流会の開催してほしい。③長岡京市では82区画の

宮坂議員はまた、市民農園のたい肥化区画について、①たい肥を使うと人数では狭すぎて作物が作れない時期が出てしまうので募集条件を緩和してほしい。②参加者の交流会の開催してほしい。③長岡京市では82区画の

市民農園のたい肥化区画について、①たい肥を使うと人数では狭すぎて作物が作れない時期が出てしまうので募集条件を緩和してほしい。②参加者の交流会の開催してほしい。③長岡京市では82区画の



西村あつ子議員  
3480-2780

西村あつ子議員は、特別支援教育の充実について、①都のモデル事業の内容、②保護者の不安や要望への対応、③狛江市の特別支援教育充実のために都に意見を上げること、④モデル事業参加にあたっての市教委の姿勢について質問しました。

教育部長は、「①モデル事業の最大のメリットは、すべての学校で実施する特別支援教育が都の財政的・人的支援をうけ、全教職員で積極的に推進できることにある。あくまでも現状の教員配置は維持され、むしろ都費による講師時数が増加する。また都はこの事業推進にさまざまな研修を実施するので特別支援教育の研修の充実がはかれる」と答えた。

西村議員は、「東京全体の特別支援の一層の充実が図られるよう狛江市の到達点をいかにして努力していきたい」と答えた。

西村議員は、「また教育長は、④「東京全体の特別支援の一層の充実が図られるよう狛江市の到達点をいかにして努力していきたい」と答えた。

# 特別支援教育の充実へ都に意見を上げて

## 市「都全体の特別支援教育の充実が図られるよう努力していく」

### こま井の普及

西村議員は、狛江産の旬の野菜を使い市内店舗にも広げるなど今後の取り組みについても質問。

企画財政部長は、「市民まつりでは100食が10分で完売した。野菜のおいしさをよくひきだしている、いままでは新鮮な食感があるなどの感想をいただいた。こま井応援団のような組織を設置して柔軟かつ効果的にとりくみが展開できればと考えている」と答えた。

### 航空計器跡地

西村議員はセントラルハイツを訪ねた様子を紹介、調整会で協議された内容を確実に反映することや、車の出入りやトラックの駐車、祝日の作業の問題など住民の心配を払拭する努力を求めました。